

EU Indicators

欧州経済指標コメント：9月英国消費者物価

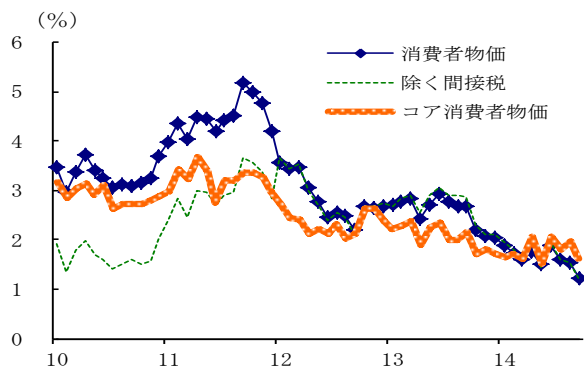
発表日：2014年10月14日(火)

～さよならインフレ～

第一生命経済研究所 経済調査部
 首席エコノミスト 田中 理
 03-5221-4527

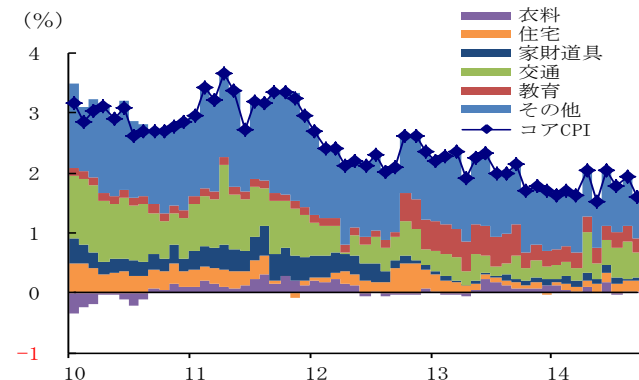
- 9月の英国の消費者物価は前年比+1.2%と事前の市場予想（同+1.4%）を下振れし、前月（同+1.5%）から上昇率が一段と鈍化した。5年振りの低い上昇率（間接税を除くベースでは10年振り）を記録。今年に入ってからの物価上昇率はBOEの物価安定目標（2%）を下回る推移が続いている。
- 内訳は、大手スーパーの値引き合戦が続く食料品（前月：同▲1.1%→今月：同▲1.4%）や自動車燃料を中心にエネルギー価格（同▲0.1%→同▲0.3%）の下落幅が拡大したほか、コア物価（同+1.9%→同+1.6%）も上昇率が鈍化した。コア物価の内訳では、医薬品（同+3.2%→同+2.2%）、教養娯楽費（同+1.5%→同+0.8%）、理美容（同▲0.4%→同▲0.8%）が前月対比で上昇率を押し下げた。
- 8月の物価レポート時にBOEが想定した7-9月期の消費者物価は同+1.8%。7-9月期の実績は同+1.5%と想定を再び下回った。このところの商品市況の軟化も相俟って、11月の物価レポートでBOEが物価見通しを下方修正することはほぼ確実。失業率の急ピッチな低下が続いているが、物価や賃金の上昇圧力はほとんど確認されない状況で、世界景気の先行き不透明感も高まっていることもあり、BOEは慎重に利上げ時期を見極める公算が大きい。

■英国：消費者物価（前年比）



注：コア物価は食料・タバコ・アルコール・エネルギー除く
 出所：英統計局

■英国：コア消費者物価の要因分解（前年比）



出所：英統計局

■英国の消費者物価（%）

	2013				2014											
	4Q	1Q	2Q	3Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
消費者物価 (前期比)	0.6	0.1	0.7	0.0	-0.6	0.5	0.2	0.4	-0.1	0.2	-0.3	0.4	0.0			
消費者物価 (前年比)	2.1	1.7	1.7	1.5	1.9	1.7	1.6	1.8	1.5	1.9	1.6	1.5	1.2			
コア消費者物価 (前年比)	1.7	1.7	1.9	1.8	1.6	1.7	1.6	2.0	1.5	2.0	1.8	1.9	1.6			
食料品 (前年比)	2.9	1.8	-0.0	-0.9	2.0	1.8	1.7	0.6	-0.6	0.0	-0.3	-1.1	-1.4			
アルコール (前年比)	3.2	0.8	0.6	-0.5	0.8	0.0	1.8	-0.8	1.1	1.4	-2.3	0.2	0.6			
たばこ (前年比)	7.1	7.3	7.1	8.1	7.4	7.3	7.4	6.7	7.1	7.6	8.1	8.1	8.0			
エネルギー (前年比)	2.4	1.0	1.1	0.3	2.8	0.7	-0.3	0.3	1.6	1.3	1.2	-0.1	-0.3			
住宅用燃料 (前年比)	6.9	5.8	4.9	4.6	6.6	5.5	5.2	4.8	5.0	5.0	4.7	4.7	4.5			
自動車燃料 (前年比)	-3.1	-4.6	-3.5	-4.9	-1.8	-5.1	-6.6	-5.0	-2.5	-3.0	-3.0	-5.7	-6.0			

注：消費者物価の前期比は季節調整前。コア消費者物価は食料・アルコール・たばこ・エネルギーを除く。出所：英統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。